無　量　光

第30号　　報恩講号

〒953-0076　新潟市西蒲区福井2013番地
真宗大谷派
岩見山長福寺
TEL　（0256）72-3700
FAX　（0256）77-5048
発行人　岩見　一史

五色幕は仏教の寺院であることを表し、その五色はお釈迦様の御体や御教えを表す色で、お釈迦様の説いた教えを広く宣べて流布させることを表している。

報恩講のご案内

十一月十五日（水）

午前　十一時半より
午後　三時半頃まで
（午前十時半より帰敬式）

場所　長福寺本堂

法話　刈羽村　専徳寺　御住職
多田　誓　師

親鸞聖人７６２年忌

皆様どうぞお参り下さい

○境内及び駐車場がございますが、お車の際はなるべく乗り合わせてお越しください。満車の際は旧庄屋佐藤家の駐車場をご利用下さい。
○帰敬式を受式済の方は、略肩衣をお持ち下さい。

さくらの樹木葬
永代供養墓
「自然廟」

「自分の代で後継ぎがいなくなる」「お墓を維持する余裕がなくなった」「遠方でお墓の管理が難しい」など、お墓に対する悩みが増えています。その様な悩みや不安をお持ちの方の声を受けまして、寺が皆様に代わり永代に亘り管理させていただく、個別型樹木葬・合葬型の永代供養墓を建立しました。

生前申し込み、改葬（お墓じまい）も承ります。

【2名様】	50万円
【3名様】	60万円
【4名様】	70万円

※プレート代含む（彫刻料別途）

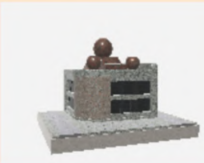
永代使用料【個人】10万円
※管理料等はございません
（墓じまいは、ご相談にて）

今後の行事予定

○十一月五～八日（日～水）
三条別院お取り越し報恩講
○十一月十五日（水）
長福寺報恩講
○十一月二十八～二十九日（火～水）
赤倉ホテル有縁講と親鸞聖人ゆかりの地を訪ねる旅（案内同封）
○十一月二十一～二十八日（火～火）
真宗本廟御正忌報恩講
○一月一日元旦（月）
長福寺修正会・年始参り
○一月二～四日（火～木）
年始配り・年始のお内仏参り

ペット供養墓「安穏」を建立しました

この度、多くの声受けましてペット供養墓を建立しました。ペットも大切な家族です。供養墓にて、大切にお護りいたします。



【 5kgまで】	12,000円
【10kgまで】	15,000円
【10kg以上】	20,000円

※銘板・文字彫刻別途

報恩講お勝手の働き

「樋曽・岩室・栄・橋本」よろしくお願い致します

維持管理費・墓地管理費納入のお願い

毎年お願いしております維持管理費・墓地管理費を納入されてない方は、早めの納入をお願いいたします。お忘れかと存じますが今一度ご確認下さい。
事情のある方は寺までご相談下さい。

本堂使用できます

葬儀、法要など本堂で執り行うことができます。
お参り用椅子も用意がありますので、椅子に座って法要を勤められます。控室ではお茶道具を用意してありますので、法要前などにお使いいただけます。
葬儀の場合は寺までご相談下さい。

（生花一対・供物・蝋燭）
前もってご連絡いただければ、寺でご用意します。
１０，０００円
墓花も必要な場合　１２，０００円

あとがき

今年の八月末頃、友人から子猫を譲り受けて、家族として暮らし始めました。先住の十五歳を過ぎた老犬と仲良くできるか心配でしたが、やんちゃ盛りのいたずらを年の候で見て見ぬ振りができるので、うまい具合に過ごしているようです。

ここ一・二年、散歩もほとんど歩かなくなっていた犬が、子猫が来たことで毎朝起きてきて部屋を少しずつ歩くようになりました。ウロウロしていると、どこかから顔やお尻に猫パンチがやってくるのですが、怒りもせず逃げもせず。「やれやれ、遊んでやるか」と楽し気に見えます。

長福寺があるこの福井では年々子どもが少なくなっていて、現在小学生は六人。あまり外で遊ぶ声は聞こえませんが、たまにお寺の境内にボールをもって来てくれる子や本堂にお参りしてくれる子もいて、有難いなと励みに思っています。

大人は子ども達から元気をもらい、子ども達は大人の目によって護られ育まれる。そんなあたたかな繋がりがあって、生活は成り立っています。自分のことと同じように、隣の誰かに目を向け心を向ける事ができれば、社会全体があたたかくなるのだろうなと思います。

（坊守）

報恩講の次第

令和五年 十一月 十五日（水）

午前十時半　帰敬式（おかみそり）
（お参りもできます）

午前十一時半　法話
（専徳寺　多田　誓　師）

正午　お斎

午後一時　法話
（専徳寺　多田　誓　師）

午後二時半　結願日中法要
（真宗大谷派御寺院参勤）

法話講師の多田　誓師

大勢の僧侶でお勤めします

お花や荘厳も見どころ

お斎は手作りの精進料理

令和四年 報恩講懇志 寄進者名簿

（敬称略・順不同）

阿部　フユ　阿部　幸　阿部　修司　阿部　博
阿部　正栄　阿部　良雄　荒井　ヒロ　荒井　修一
荒井　龍男　荒井　哲　伊藤　一彦　伊藤　勇樹
岩見　勝弘　大岩　晴行　小熊　恒男　小柳　和義
小柳　正義　小柳　洋一　小柳　則夫　小柳　一朗
金子　剛　金子　正守　川口　幸吉　木田　義一
後藤　昭彦　齋藤　裕子　多賀　龍衛　田中　秀子
寺島　拓朗　富澤江美子　富澤　幸一　長津　孝一
成田　守　本間　温　本間　正　本間　俊介
本間　團作　本間　俊樹　風間　典雄　伊藤キミ子
常田　正義

（合計四十一名）

尊いお志し、誠にありがとうございました

（万が一掲載漏れがありましたら、寺までご連絡下さい）

報恩講　懇志のお願い

◇報恩講のお志し（懇志）をお願いいたします。

◇報恩講は皆様の御懇志によってつとまります。

◇懇志はお斎料ということではありません。法要に対するお布施ということです。

◇懇志袋を同封しております。（門信徒のみ）月参りにお伺いした際にお渡しくださるか、直接寺にお持ちいただいても構いません。

◇報恩講当日お参りの際、お持ちいただいても結構です。

◇事前に懇志をあげてくださった方は、当日他に包みものはいりません。

◇遠方の方は左記の口座をご利用下さい。（誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さい。）

◇あくまで任意のお気持ちです。金額も問いません。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○ＪＡ新潟かがやき　こしわ支店
（普）０２―３７４７
長福寺　代表役員　岩見一史

○ゆうちょ銀行
００５７０―４―５９７６２
長福寺

親鸞聖人伝（十二）

無碍の一道

～仏恩報謝の歩み～

無碍（むげ）の一道

神々を恐れ、鬼神におびえ、日の良し悪（あ）しを気にする人々の弱い心につけこんで、これまでの教団は、加持（かじ）・祈祷（きとう）・呪術（じゅじゅつ）にあけくれていた。それは、人々から現実を直視する眼（まなこ）をうばい、生活を暗くさせ、はてしのない闇にひきこんでいきました。

親鸞聖人は、そのような人々に、念仏は無碍の一道であることを説きつづけ、禍福（かふく）にまどうおびえから人々を解放し、仏教のあかるい智慧の世界へとよびさましていかれたのです。

それは、呪術や祈祷にあけくれる、われわれ日本人の精神生活を根底からゆりうごかす出来事でした。

仏道に捧ぐ

朝廷、さらには鎌倉幕府による専修念仏（せんじゅねんぶつ）の禁止は、その後もしばしばくりかえされていました。そのなかを、六十歳をこえたころ、親鸞聖人は関東を後にして京都にかえられていました。その都での生活もけっして安穏（あんのん）なものではなく、住居（すまい）もあちらこちらと、縁をもとめて移されていました。

なぜ関東の御同朋（おんどうぼう）と別れて、ひとり京都にかえられたのか、その理由についても、聖人はなにも語ってはおられません。ただ、聖人は京都にかえられてから、関東においてすでに書きすすめられていた『顕浄土真実教行証文類（けんじょうどしんじつきょうぎょうしょうもんるい）』を完成され、さらに、その後の生活を、もっぱら著作にささげられたという事実があったのです。

・・・・・・・・・・・・・・・続く

報　恩　講　目　標
各家庭から一人はお参りを
門信徒全員のおつとめを

◇報恩講は、親鸞聖人が出遇われた念仏の教えに、私たちが遇い得たことを歓び、その恩徳に報謝する真宗門徒にとって一番大切な御仏事です。

◇皆様とお寺がご縁をいただいたことも、一声の念仏も、みな親鸞聖人にその源があります。報恩講に参加して初めて、浄土真宗の門徒です。

◇報恩講は真宗門徒にとって、年に一番大切な親鸞聖人のご法要です。門徒の皆様は是非お誘い合わせてお参りください。

◇コロナウイルスは私たちへの生と死の問いかけです。生死の一大事、仏の教えにご縁を結んでください。

お仏供米の御礼

本堂の御本尊にお供えするお仏供米を、今年も秋の収穫を終えてさっそくお上げ下さり、誠に有り難うございます。厚く御礼申し上げます。

赤倉ホテル有縁講参拝と御旧跡を巡る旅ご案内

～越後・北信濃のお念仏の歴史を訪ねる～

○日程　2023年11月28日(火)～11月29日(水)（1泊2日）

○参加費　18,000円～20,000円（参加人数により変動します。後日お伝えします）

○申し込み締切り　2023年11月15日(水)　詳しくは長福寺（0256-72-3700）まで

有縁講とは、妙高市の赤倉ホテルで昭和３４年から続く毎年１１月の1ヶ月間にわたり開催される行事です。各地からお念仏の御同行が集い、ホテルのロビーにある大きなお仏壇の前でお勤めをし、法話を聴聞したり、ゆっくりと温泉に浸かったりと全国でも珍しい行事です。

１日目は、本願寺国府別院・ゑしんの里記念館等を参拝します。２日目には、親鸞聖人によって創設された浄興寺など予定しています。（詳しくはチラシをご覧ください）

どなた様でもご参加いただけますので、ぜひお誘い合わせてご参加ください。